

米国大学において孔子学院に対する懸念高まる（1月4日）

現在、世界 90 カ国、300 校以上の大学に中国政府の資金提供によって、孔子学院や中国語センター、中国関連文化教育研究所などが設置されているが、そのうち 70 機関は米国内に存在している。中国政府資金が大学に投入されることで、中国関連の言語教育、文化プログラム、会議・シンポジウムなどの数が増加する一方で、学問の自由や研究の独立性への危険性が提起されている。孔子学院は通常中国内の大学と提携して運営され、国家漢弁（Hanban）と呼ばれる中国教育部直属の機関がこれに対する監督を行っている。国家漢弁は、中国国外の孔子学院に対して年間 10～15 万ドルの資金援助を行う他、孔子学院に派遣される中国人教員の渡航費と給与も負担しており、さらに、教材も独自に作成している。しかし、こうした孔子学院の設置に反対する大学も続出している。

USA Today, *Chinese-funded institutes raise concerns on U.S. campuses*

<http://www.usatoday.com/news/education/story/2012-01-04/chinese-funded-institutes-us-colleges/52378280/1?>